

「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言

共生社会実現の推進に向け、市と協力して取り組みを行う団体と共同宣言を行い、取り組みの輪を広げています。

令和7年8月末までに、80団体から賛同をいただき、共同宣言に署名しました。

皆さんの互いを尊重し合う気持ちが、本市の共生社会の推進につながります。



▲共同宣言について詳しくはこちら

共同宣言団体の取り組みを紹介

笑って子育てロリポップ

医療的ケア児や障害のある子どもとその家族へのピアサポート(同じような体験や境遇をもつ仲間がお互いに助け合うこと)を中心に、地域における共生社会の実現を目指して活動しています。

今年度は新たな取り組みとして、クーラー搭載のユニバーサルシート設置トレーラー(移動式休憩所)を、渋川へそ祭りなどの会場に設置しました。これは、医療的ケア児や障害のある人だけでなく、授乳やおむつ替えが必要な赤ちゃん連れの家族も快適に過ごせるためのもので、誰もが安心して地域のイベントに参加できる環境づくりを進めています。



▲ユニバーサルシート設置トレーラー

【取り組み内容】

▷障害児を育てる家族同士の交流会・情報交換会の定期開催

▷医療的ケア児や重度障害児の育児経験をもとにした講演活動(学校・地域団体・行政向け)

▷インクルーシブ教育(※)や地域での共生を考える出前授業・啓発活動

※インクルーシブ教育とは、障害の有無などの違いにかかわらず、全ての子どもが共に学ぶ教育のこと

▷チャリティイベントやグッズ販売を通じた、全国ユニバーサルシート設置運動の推進



団体からメッセージ

笑って子育てロリポップは、医療的ケア・障がいのある子もない子も、みんなで一緒に育つ日々を大切にしてきました。

子どもたちがつないでくれる出会いや、地域の皆さんの優しいまなざしに支えられて、10年の活動を続けることができました。

“共生社会”という言葉は少し難しく聞こえるかもしれませんが、私たちにとっては、子どもたちと笑い合い、泣き合い、支え合う日常そのもの。

これからも渋川のまちで誰もが安心して笑顔で過ごせるよう、仲間と共に歩んでいきます。

その他の団体の取り組みについては市ホームページに掲載しています▶



▲市ホームページはこちら

※詳しくは、市ホームページを確認してください

展示会場 市役所本庁舎市民ホール
展示期間 10月6日(月)～24日(金)
応募期限 10月24日(金)

応募方法 ①市ホームページの応募フォームから
②展示会場で直接作成
③政策戦略課へ郵送(〒377-8501 石原80)または持参

②共生社会実現に向けたメッセージ

募集内容 ①共生社会推進シンボルマークの塗り絵(用紙は市ホームページまたは政策戦略課にあります)

募集内容 ①共生社会推進シンボルマークの塗り絵(用紙は市ホームページまたは政策戦略課にあります)



共生社会推進の機運を高めるため、市民の皆さんから塗り絵とメッセージを募集し、市役所に展示します。

共生社会推進に向けて塗り絵・メッセージを募集

〈10月は共生社会推進月間です〉

共生社会の実現に向けて取り組んでいます



市は、全ての人が社会の一員として共生社会を築きあげる役割を担い、「自分らしく」、「互いに寄り添い」、「共に生きる」、「共生社会実現のまち」を目指すため、さまざまな取り組みを加速させています。

また、共生社会ホストタウンに登録された10月を「共生社会推進月間」とし、共生社会実現に向けた取り組みを集中的に実施します。

詳しくは、政策戦略課(TEL28419)へ。



〈令和7年度の共生社会推進月間に実施する主な取り組み〉

No.	取り組み内容	所管課
1	心のバリアフリーを推進するため、小学4年生と中学3年生に啓発パンフレットを配布	政策戦略課
2	多様な性への理解を深めるため、中学2年生に啓発リーフレットを配布	
3	年齢や性別、国籍、障害の有無に関わらず、さまざまな人が一緒に楽しめるユニバーサルスポーツ体験教室を開催	しぶかわスポーツクラブ
4	市内イベントや休日当番医などを英語で紹介する「しぶかわカレント」を配布	市民協働推進課(国際交流協会)
5	市が作成した手話学習教材の動画を、市公式YouTubeで配信	地域包括ケア課
6	保育所(園)・幼稚園・認定こども園に手話通訳士および聴覚障害者を派遣し、園児が遊びながら手話に触れられる手話あそび体験を実施	こども支援課
7	市内の宿泊施設関係者を対象に「観光施設における心のバリアフリー認定制度」における従業員教育セミナーを行い、誰もがより安全で快適な旅行を楽しむことができる環境整備を推進	観光課
8	市内在住の障害のある人や妊婦などで1人では来館できない人を対象に、市立図書館所蔵資料を無料配送	市立図書館
9	年齢や障害の有無に関わらず、手で触れて鑑賞できる彫刻の展示(常設展示室のみ)	市美術館
10	〈令和7年度の新たな取り組み〉 労働者のワーク・ライフ・バランスの実現や職場内のバリアフリー化など、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む市内中小企業者を支援(誰もが働きやすい職場環境づくり応援事業補助金)	産業政策課

※上記10種の取り組みを含め、令和7年度の共生社会推進月間の取り組みとして、計33種類の事業を実施する予定です

「共生社会実現のまち 渋川市」の取り組みについては市ホームページに掲載しています▶



〈連載〉

しぶかわジェンダー平等推進表彰の受賞者紹介！

今回は、「**SWEET BOX**」の取り組みを紹介します。



■団体プロフィール

所在地 渋川市石原

活動開始時期 令和5年5月から

活動内容 県内を中心にイベントの企画・運営を行っています。企業イベント、プライベートパーティー、エンターテインメントショーから大規模なフェスティバルまで、幅広いジャンルのイベントをプロデュースしています。

団体の取り組み内容

「貴方の輝きが誰かの希望になる！」

SWEET BOXは、フレックスタイムやテレワークの導入により、女性が安心して働ける職場環境の整備に取り組み、柔軟な働き方を可能とすることで、育児・介護と仕事の両立を支援しています。

▷テレワークの導入による誰もが自分らしく輝ける働き方の提供

▷時間にとらわれず、空いた時間に効率よく働ける職場環境づくり

▷ミーティングの開催方法の工夫(代表がメンバーの最寄りまで出向くなど)

受賞における評価ポイント

女性のキャリア継続および社会参画の実現に資する好事例であり、制度整備と実践の両面において先進的な取り組みとして高く評価しました。

受賞者に聞きました！

Q 活動で大事にしていることは？

A 私は営業職で25年のキャリアがありますが、男性社会の中で性差による働きづらさを経験し、「こうだったらいいのにな」と思うことを全て取り込んだ会社を作りたいと思いました。

「女性だから」といって前に出たい気持ちを抑えることなく、「女性だから」こそできることがあるとポジティブなマインドで活躍できる居場所として、働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

Q これからの目標を教えてください

A 「社会性」をテーマに、たくさんの人が集まる楽しい地域のイベントを企画・運営していきたいです。イベントをツールとして、地域コミュニティの活性化やより良い社会を築くための普及啓発活動に取り組んでいきます。



▲代表の芝田麻衣子さん



▲受賞者紹介の詳細はこちらへ

10月18日は「世界メノポーズデー」

メノポーズとは、英語で「更年期」「閉経」のこと

国際閉経学会は、世界的な高齢化社会の到来を受け、更年期(閉経前後の約10年間のこと)の健康に関わる情報を全世界へ提供する日として、「世界メノポーズデー」を定めました。

日本では、(一社)日本女性医学学会が中心となり「更年期についての情報を広く知らせ、女性の健康増進に貢献すること」を目的に、10月18日から24日までの1週間を「メノポーズ週間」と定めました。

この期間において、更年期女性およびその周囲の人

が更年期の症状や治療・ケアについての正しい知識を得て、専門家への適切なつながりを促すことを目指し、さまざまな取り組みが行われています。

■人生後半もより健やかに

更年期は、「心と体の変化のプロセス」であり、自身の体調管理がとても大切です。健康的な生活習慣の実践や定期的に婦人科検診・健診を行うなど、医療機関を積極的に利用し、日々の生活を見直しながら人生の後半を前向きに楽しめるようにしましょう。



《受賞した団体の活動内容》

▶SWEET BOX

子育て中の女性が安心して働ける職場環境の整備に取り組み、育児と仕事の両立を支援。女性のキャリア継続および社会参画の実現に向けた取り組みを実践。



▶ははーずの先生たち fromははーず

地域住民が講師となり、地域のつながりを意識した学びと交流の場を提供。市民一人一人の自己実現と社会参画の機会を創出。



▶ユースセンターよはく SRHR推進メンバー

高校生が主体となり、SRHR(性と生殖に関する健康と権利)の啓発チラシを作成・配布。同世代にジェンダー平等や性の健康に関する意識を広める。



▶群馬ヤクルト販売株式会社(渋川サービスセンター/渋川北サービスセンター)

女性特有の健康課題への理解促進、男性社員への意識啓発に取り組む。ジェンダー平等に配慮した職場環境の整備を組織全体で推進。



▲しぶかわジェンダー平等推進表彰を受賞された皆さん

令和7年度 しぶかわジェンダー平等推進表彰



▲表彰制度や受賞団体について詳しくはこちら



カラダまるごと健活クラブ (旧 元気復活お達人教室) 脳活性化コース・筋力向上コースの参加者募集

週2回、3カ月間の短期集中で、体まるごと元気を
目指す全20回の教室です。脳活性化と筋力向上、各
プログラムを中心とする2コースがあり、運動やお口
の体操、食生活に関する学習などを行います。対象地
域の人は、送迎を利用できます。頭も体も元気にした
い人にお勧めです。

とき・ところ・送迎対象地域 下表のとおり

対象 次の全てに該当する人

①65歳以上で、介護や見守りの必要がなく参加でき
る人 ②要介護認定を受けていない人 ③介護保険な
どの通所サービスの利用がない人

定員 ▷脳活性化コース=15人

▷筋力向上コース=各20人

コース	とき	ところ	送迎対象地域
脳活性化	火・金曜日 午前10時～11時30分	渋川ほっとプラザ	渋川・金島・伊香保
筋力向上	月・木曜日 午前10時～11時30分	赤城公民館	赤城
	火・金曜日 午後1時30分～3時	北橘公民館	北橘

※定員を超えた場合の参加者は、初めて参加する人・送
迎対象地域の人を優先して抽選

申込方法 電話で介護老人保健施設銀玲(介護予防)
(☎070-1001-0827)へ

※受け付けは、平日の午前10時～午後3時

申込期間 10月6日(月)～20日(月)

その他 ▷会場への送迎を希望する人は、申込時に相
談してください(送迎対象地域でも、希望に添えない
場合あり。送迎を希望しない場合は、いずれの教室に
も参加可)

▷参加は、各コースごとに年1回まで

▷身体状況で参加をお断りする場合があります

ホームページID 11316

問合せ先 ☎介護保険課(☎22116)

共生社会の実現に向けた高齢者支援

「認知症」は早期発見・早期対応が重要です 認知症初期集中支援チームに相談を



認知症は、誰にでも起こり得る脳の病気です。症状
が軽いうちから適切な支援を受けることで、症状の進
行を緩やかにすることができます。認知症になっても
「その人らしく」住み慣れた地域で過ごしていけるよ
う、早期に相談してください。

認知症初期集中支援チームとは

認知症に関する医療や介護の知識と経験のある専門
職によるチームです。また、認知症サポート医がチー
ムドクターとして支援しています。

対象 40歳以上で、在宅で生活しており、次のような
状況の人

▷認知症の疑いがあるが、本人は受診を拒否している

▷認知症の症状に家族がどのように接すればよいか分

からない

▷認知症と診断されて今

後が不安

▷本人が引きこもりがちで各種のサービスが使えない

支援の流れと活動内容 ①まずは「地域包括支援セン
ター」(下表)へ相談してください

②チームが自宅を訪問し、本人や家族の生活上の困り
ごとを一緒に確認します

③本人や家族の悩みに応じた対応や環境整備、必要な
医療や介護サービスなどを調整します

④介護事業者や医療などに引き継ぎ、支援が継続でき
るよう連携します

ホームページID 10881

問合せ先 ☎高齢者安心課(☎22179)

センター名	担当地域	所在地	電話番号
中央	渋川(大崎・下郷・東町・新町・下ノ町・南町・長塚 町・寄居町・坂下町・辰巳町)、石原(熊野町)	石原80 (市役所内)	22179
西部	渋川(並木町・中ノ町・上ノ町・川原町・裏宿・元町・ 御蔭・入沢・上郷・藤ノ木・明保野)、金島(金井軽浜)	渋川(藤ノ木)2659 (北毛介護支援センター内)	267567
金島・ 伊香保	金島(金井軽浜を除く)、伊香保	金井2212-1 (特別養護老人ホームかない苑内)	248366
古巻	古巻	半田785-5 (特別養護老人ホーム永光荘内)	241300
豊秋	豊秋(石原熊野町を除く)	石原564-1 (介護老人保健施設銀玲内)	22231
小野上・ 子持	小野上、子持	中郷2399-7 (特別養護老人ホーム春日園内)	258025
赤城	赤城	赤城町北赤城山1055-1 (介護老人保健施設赤城苑内)	262218
北橘	北橘	北橘町八崎2349-17 (第二デイサービスセンター虹の家の内)	257720

介護予防教室の参加者募集

「笑いの力」を体験してみませんか？

教室で「笑いヨガ」を行います。笑いヨガは、「笑
うこと」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた健康体操
です。リラックス効果、脳の活性化など、心身の健
康維持に役立ち、介護予防にもつながります。

とき 10月30日(木)午後1時30分～3時

ところ 渋川西部公民館

講師 七五三木 安英さん(群馬ジョイラフター)

対象 市内在住・在勤の人

定員 20人

参加料 無料

持ち物・服装 水分・タオル・動きやすい服装・上履き

申込期間 10月8日(水)～24日(金)(先着順)

ホームページID 12573

申込み・問合せ先 電話で西部地域包括支援センタ
ー(☎267567)へ

シルバー人材センター からのお知らせ



いろいろな仕事を
引き受けます！
気軽に相談してください！

■市内在住の健康で働く意欲のある 60歳以上の人を大募集!!

《入会説明会のご案内》

とき 10月8日(水)・11月12日(水)・12月10日
(水)、令和8年1月14日(水)・2月12日(木)・3
月11日(水) 午後1時30分から

ところ シルバー人材センター

※予約は不要です

問合せ先 シルバー人材センター(☎224688)

または☎高齢者安心課(☎22257)

認知症サポートデイ オレンジケア in 渋川・北群馬

地域全体で認知症に対する関心
を高め、正しく理解するため、さ
まざまなブースを設けて啓発体
験イベントを開催します。

多くの人に来場してもらい、認
知症の人とその家族の思いや悩み
を理解し支え合うことで、認知症
の人が自分らしく暮らし続けるこ
とのできる地域・社会を目指しま
しょう。

とき 10月26日(日)午前9時～11時
30分

ところ 渋川ほっとプラザ

内容 ▽認知症をサポートする機
関の紹介 ▽認知症予防体操

▽耳の聞こえチェック ▽認知
症・介護・高齢者運転の相談 ▽お

子様も一緒に！ゲームで脳トレ

▽認知症カフェ ▽試食 など

参加料 無料

問合せ先 渋川地区在宅医療介護

連携支援センター(☎263990)

または☎高齢者安心課(☎221

79)



▲イベント
の公式ホー
ムページは
こちら